

2024年 減災連携研究センター 地域減災研究ワークショップ

I. 研究発表

1. 日時： 2024年8月7日（水） 13時00分～17時50分
2. 開催場所：減災ホールおよびオンライン発表（ハイブリッド）
ミーティングID：91096780922, パスコード：451781

II. 交流会

1. 日時：2024年8月7日（水） 18時30分～20時30分
2. 開催場所：シェジロー（会費制）

8月7日（水）

開会式：13時00分～13時10分

挨拶 鷺谷威 名古屋大学減災連携研究センター センター長

セッション1：地域防災研究・災害情報研究 【13時10分～14時50分】

- 1-1 能登半島地震における広域避難に関する研究－愛知県内での要配慮者受入状況－
○木作尚子（名古屋大学）
- 1-2 「行政と住民が車の両輪を担う災害対応」に向けて住民の主体的防災意識を日々どう醸成して
いくかの試論
○田中隆文（名古屋大学）
- 1-3 地区防災計画づくりにおける課題 ～愛知県内の事例から～
○石原宏（名古屋大学）
- 1-4 災害対策本部事務局における体制とデジタル技術の活用について
○塩津達哉，有吉恭子，柴野将行（吹田市総務部危機管理室），
越山健治（関西大学大学院社会研究科）
- 1-5 防災気象情報・リアル・タイムライン(仮称) -令和5年6月東三河豪雨災害 -
○高瀬邦夫，武居信介（名古屋大学）

セッション2：歴史地震研究・防災啓発研究 【15時10分～16時30分】

- 2-1 離散的水道管路被害推定と減災館床面地図への展開
○久郷明空，平山修久（名古屋大学）
- 2-2 砂場模型による防災教材開発の進捗と活用について
○桂川陽佳，護雅史（名古屋大学）

- 2-3 ところで備える地震学～地震の知識とストレス軽減の関係：熊本地震における聞き取り調査～
○光井能麻（名古屋大学），吉武久美（人間環境大学），中川和之（時事通信社），
坪井裕子（名古屋市立大学）
- 2-4 札所巡りと関東大震災：愛知県西尾市東向寺の慰霊碑
○武村雅之（名古屋大学）

セッション3：南海トラフ地震，津波研究・モニタリング技術 【16時50分～18時10分】

- 3-1 広域大規模災害時における地域社会の被災状況モニタリングに関する研究
○永納綾香，幸山寛和，都築充雄，飛田潤（名古屋大学）
- 3-2 多様な南海トラフ巨大地震に対する津波ハザード評価 -津波ハザード情報の利活用に向けて-
○土肥裕史，平田賢治，中村洋光，藤原広行（防災科学技術研究所）
- 3-3 SIP 防災 港湾における高潮・波浪浸水リスク評価技術の開発
○富田孝史，橋富彰吾（名古屋大学），平山克也（港湾空港技術研究所）
- 3-4 1点計測による地震時の低層建物損傷検知
○大西亮（株式会社中電シーティーアイ）

閉会式：18時10分～18時20分

挨拶 富田孝史 名古屋大学減災連携研究センター 副センター長